

上越市立図書館 読書週間推薦

こどもの本ブックリスト 2020



～中学生・高校生向け～



10月27日～11月9日は
読書週間です

【イラストマークについて】

イラストマークは、本の背表紙にはってあります。本だなどで本を選ぶときの参考にしてください。

■中学生  ■高校生  ■物語ではない本 

中学生

きみの存在を意識する

梨屋アリエ/作 ポプラ社 2019



読書が苦手なひすい、文字を書くのが苦手な心はる桜、養父母と暮らす拓真……。学校や家庭に生きづらさを感じながらも、自分らしく周りと関わっている中学2年生の5人。それぞれの視点で描かれた5話を短編で収録。

スイマー

高田由紀子/著 結布/絵 ポプラ社 2020



主人公が泳ぐときに感じるゾクゾクやワクワク、読んでいても心が躍ります。佐渡を舞台に、一度は挫折した水泳に再び打ち込む主人公。強くなるために一番必要なものは何だと思いませんか。

てのひらに未来

工藤純子/作 酒井以/画 くもん出版 2020

周りのみんなほど勉強にも部活にも、そして恋にも一生懸命になれない中学生の琴葉。ある日、自身の悩みから居候の天馬へひどい言葉をかけてしまって……。あたりまえってなんだろう、家族ってなんだろう。少年少女たちの心の成長を描く物語。


天使のにもつ

いとうみく/著 丹下京子/絵 童心社 2019



中学2年生の風汰が選んだ職場体験の体験先は保育園。子供と遊んでいればいいと思って選んだ風汰が、職場体験を通して、世の中の現実と向き合う5日間の物語。

本当の「頭のよさ」ってなんだろう？

齋藤孝/著 誠文堂新光社 2019 

頭の良さとは頭のはたらきの良い状態だと著者は考えます。それは、判断力、誠意、行動力を身につけたりすること。成績や学力だけでなく、生きていくのに本当に大切なことは何かを考えるきっかけになる1冊です。


風に恋う

額賀滯/著 文藝春秋 2018

基^{もと基}が入学した高校の吹奏楽部には全日本コンクール金賞受賞の過去があり、その部はかつて基の憧れでもありました。そこに黄金時代の部長、瑛太郎^{えいたろう}がコーチとして戻ってきます。

全日本コンクール出場を目指し、瑛太郎は部長に1年生の基を選びました。先輩と後輩、部活と将来など、色々なことに向き合う日々の中で迎えるコンクール。彼らが目指す全日本出場は果たせるのでしょうか。

「空気」を読んでも従わない

鴻上尚史/著 岩波書店 2019 

「納得できないし、嫌だけれど、なんとなく従っていること」ってありませんか？

意味の分からない校則、先輩後輩の上下関係、クラスでのいじめ・・・。「みんなやっているから」「そういう雰囲気だから」と、なんとなくその場の空気に従って、息苦しくなってしまうのはなぜでしょう。鴻上^{こうがみ}さんと一緒に考えて、少しでもその空気から自由になってみませんか。

黒猫が海賊船に乗るまでの話

古市卓也/作 理論社 2006



海賊船「黄金の西風号」のキャプテンは、波止場のそばにある酒場で金色の目をした黒猫に声をかけられました。まるで人間のようにお酒を飲み、ほおづえについて話しかけてきた不思議な黒猫・・・。船に乗せると縁起が悪いと言われている黒猫を、キャプテンは自分の船に乗せてしまいます。黒猫が語る長編ファンタジーです。

ドーナツの歩道橋

升井純子/著 ポプラ社 2020

昨年から一緒に暮らすようになったおばあちゃんは介護が必要で目が離せない。おばあちゃんの介護をめぐって家族が何となくぎすぎすしているし、高校生になったばかりの麦菜^{むぎな}には心の負担が大きい。そんな



麦菜の揺れる心が描かれています。超高齢社会の現代を生きる高校生に、ぜひ読んでほしい1冊。

ヒーロー！

白岩玄/著 河出書房新社 2016

面白いことで皆の注目を集め続けなければいじめは防げる。演劇部の鈴^{すず}がこの奇抜なアイデアに乗ったのは、演出家としての手腕を認められたから。学校のグラウンドを舞台とするワンマンショーは大成功するが、次第に学校全体を巻き込み、思いがけない展開に・・・。

唯我独尊^{ゆいがどくそん}の鈴が葛藤を乗り越え、人とのつながりを求めて新たな一歩を踏み出す。